

△ 排気用ベントキャップ注記記載 2003/2/19 Senda	作図年月日	作成者	尺度	作図法
△ 水栓参考品番追記 2004/06/15 Senda	2006/10/5	K. SENDA	1/10	三角法
△ 図面番号変更 2004/06/15 Senda	品名 洗濯機・電気乾燥機横並べ参考図 (FTF530/FEQ332)			
△ ダクト末端処理、注意事項追記 2004/09/17 Senda				
△ 排気用ベントキャップ注記を改定 2004/10/21 Senda	図番	W/H a3o-9103a		

<注>
横並べ設置の場合、洗濯機を左に設置し配管スペースを右に設けると、給湯・給水ホースの長さが届きませんので洗濯機の左側に設けてください。
配管スペースを右側に設ける場合にはオプションの給湯・水及

乾燥機のドアは、左・右どちらでも開閉方向を変えることができます。
ダクト末端（VC）は、メンテナンスをする上で重要となりますので手の届く位置へ設置ください。
排気ダクトは定期的（1～2年）に清掃してください。
ファイヤーダンパー（FD）は設置しないようにしてください。

△ 有効開口率70%以上のベントキャップを使用のこと。
（防虫網等、細かいメッシュのついたものは使用不可能。）

- ① 給湯用止水栓
参考品番例 東陶陶器 T26SX13 又はT26H13
- ② 給水用止水栓
参考品番例 東陶陶器 T26SX13 又はT26H13
- ③ 洗濯機用電源コンセント
- ④ 乾燥機用電源
- ⑤ 排水管 40φ耐熱塩ビ管（HT40相当品以上）

- ⑥ 排気管 100φ
（SUS 304以上の強度を有する耐熱性ダクト）
- ⑦ 給気ガラリ（200cm以上）
有効開口率80%以上のベントキャップを使用のこと。
（防虫網、防鳥網）細かいメッシュのついたものは使用不可。
ガラリを設け、ガラリピッチが狭い場合は必ず間引きを行ってください。

給水・給湯工事
木造・ウエスティングハウス洗濯機は、湯・水の2系統給水方式です。いずれ

排水管工事
排水管は、耐熱塩ビ管（HT40相当）

電気工事
洗濯機 単相100V15A
専用コンセント（7-ス付）
乾燥機 単相三線式
200V/100V
30A専用回路（7-ス付）

給排気工事
SUS 304以上の強度を有す

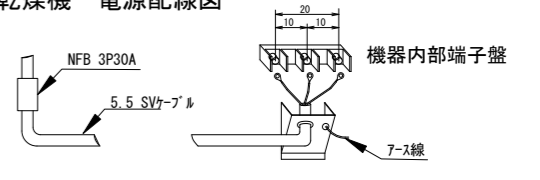
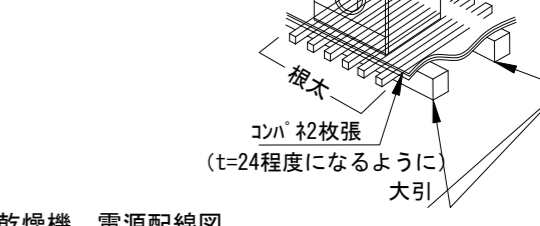
断熱施工
隠れい部に排気筒を通す場

設置床の確認・補強
床下がコンクリート仕上げの場合

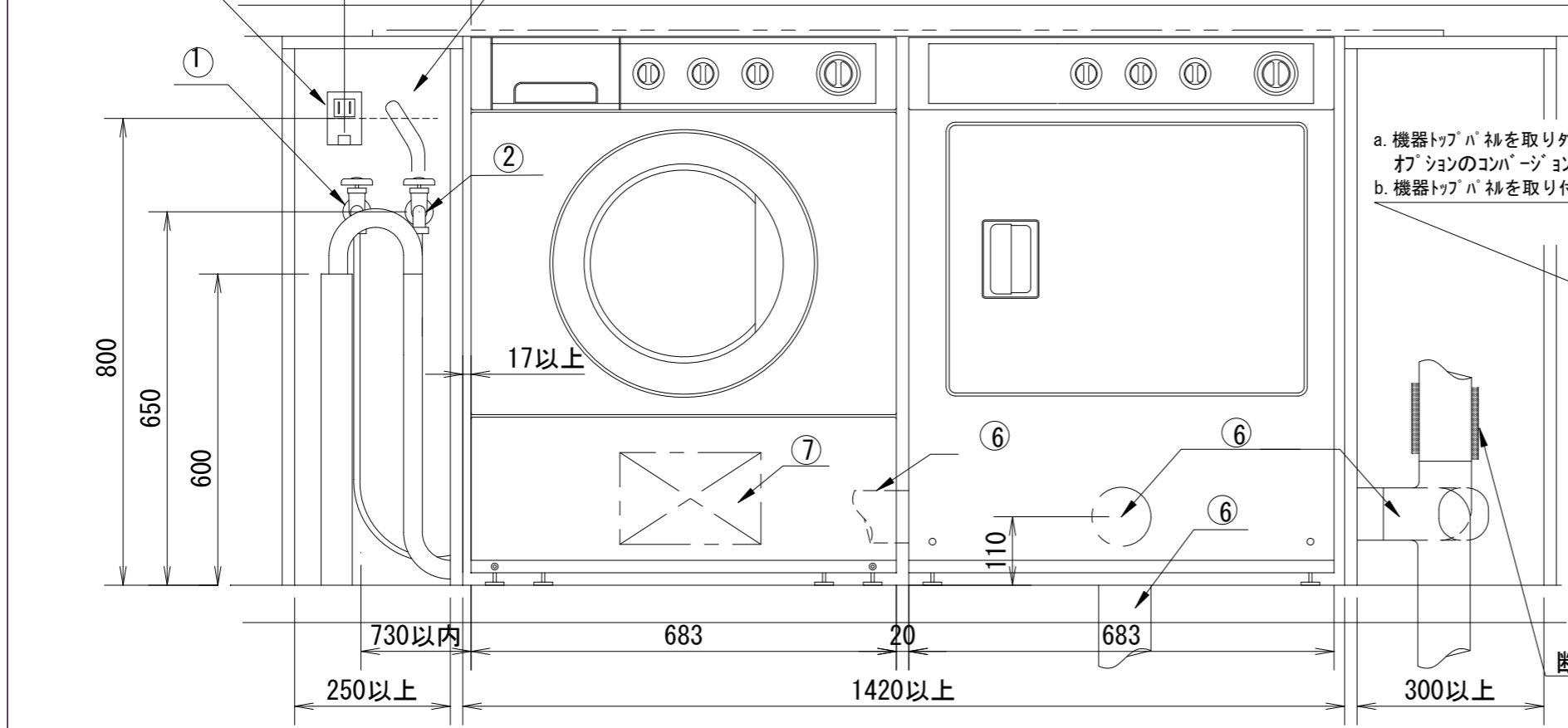
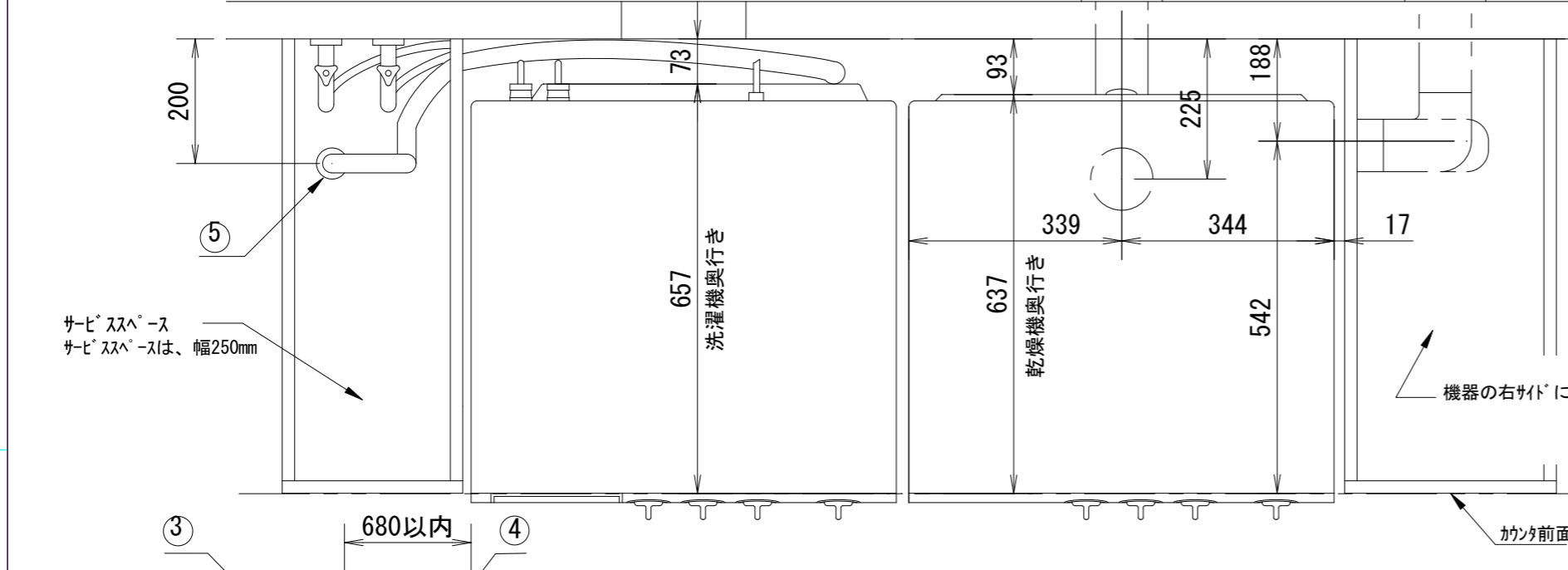
洗濯機を設置する床は

コンクリートスラブ

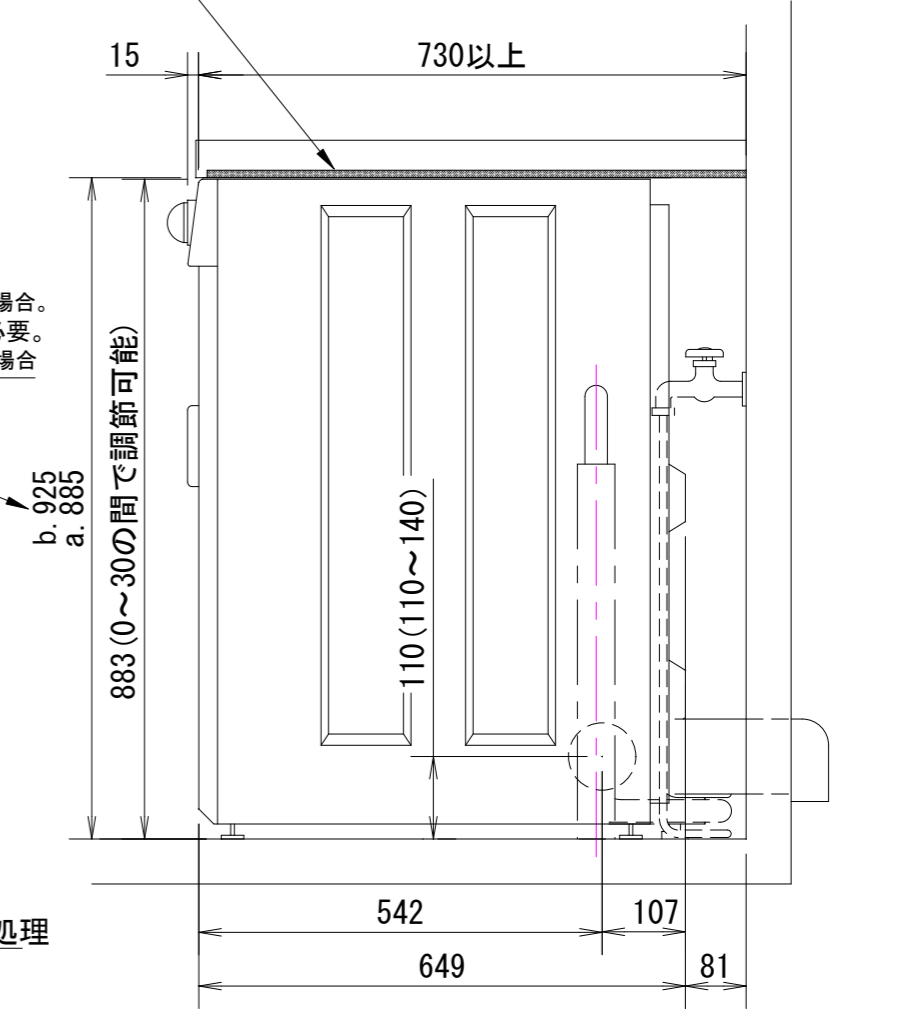
木造床下を補強する場合
直接コンクリートで補強する



建設省認定不燃材料
（石綿けい酸カルシウム板 t=9.0）を使用の事。
又は、それと同等品以上とする。



機器の右サイドにサービススペースを設



断熱処理